

# 指定管理者評価検討委員会 評価結果

## 1 指定管理者の評価

指定管理者名	管理運営する施設名	所管部署名
特定非営利法人 ワーカーズコープ	根津児童館、目白台第二児童館	男女協働子育て支援部 児童青少年課

### (1) 分野評価

評価分野	評価項目	評価検討会 評価	評価理由	評価検討 委員会評価	評価理由
サービス向上の有効性	① 区が求めた事業以外に、住民サービスの向上を図るための自主事業を積極的に計画し、実施しているか。	3	両児童館とも、地域との連携を行い事業を実施していた。目白台第二児童館は、大学との連携を強化し、海外の児童との交流等新たな取り組みを実施している。	4	海外の児童との交流、大学との連携を推進していることを評価し、評価結果は「4」とする。
	② 協定書、業務要求水準書等で区が求めた事業と事業計画書や企画提案書に沿った自主事業が適切に実施されたか。	3	両児童館とも、年間事業計画書等にある行事を適切に実施していた。また例年どおり児童館・育成室・交流館などの複数事業や地域と連携して、総合センターまつりを実施し、多数の来場者があった。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	③ 利用者懇談会や利用者アンケートにより、利用者の意見を収集し、適当な意見については、それを反映させた取組が行われたか。	3	利用者アンケートや日常来館の中で、危険箇所等指摘がある場合等は早急に対応している。小学生と幼児が同じ場所に集まると遊びづらいという意見もあることについては、遊戯室を時間で区切るなど対応している。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	④ 区民や利用者への広報方法を工夫し、効果的な広報活動が行われたか。	3	根津においてはチラシ等を直接手渡し、内容を伝えることで理解と共感を得ている。目白台第二についてはキッズルーム利用者や交流館事業者にも積極的に配布するなど新たな利用者拡充に努めている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑤ 利用者アンケート等の結果で、利用者から高い評価を得られているか。	3	根津・目白台第二とも利用者から好感を得られている。アンケートも幼児活動と全体に分けて実施しており、幅広い年代の意見を収集している。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑥ 利用者からの苦情に対する対応と報告が適切に行われたか。	3	日常の中で児童同士のトラブルや苦情などはその都度適切に対応している。報告書にあげるような大きな苦情は今年度はなかった。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑦ 利用者数等の実績が、指定管理者制度導入以前よりも増加しているか。	2	両児童館とも、幼児利用は伸ばしているが、全体の利用数が減少した。	2	評価検討会の評価は妥当であるが、利用者数が減少した原因について分析し、所管課と対策を協議することが必要である。
	分野評価	C		C	

経費の効率性	⑧ 経費節減への具体的な取組を行い、その効果があったか。	3	収支の内訳が示され、全体的に予算内で執行している。毎月全職員会議で執行状況を共有し、計画的な執行を心がけている。また、水使用の抑制による光熱水費の節約を行っている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑨ 指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われたか。	3	収支の内訳が示され、全体的に予算内で執行している。毎月全職員会議で執行状況を共有し、計画的な執行を心がけている。また、水使用の抑制による光熱水費の節約を行っている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑩ 収入を増加するための具体的な取組を行い、その効果があったか。	—	(評価対象外)	—	(評価対象外)
	分野評価	C		C	
管理運営の適正性	⑪ 金銭の管理が適正に行われたか。	3	収支報告書により、指定管理料の適正な執行がなされていると考えられる。	3	収支報告書のとおり、指定管理料が適正に管理されており、評価検討会の評価は妥当である。
	⑫ サービスを低下させない適切な人員配置が行われたか。	3	今年度は、急な人事異動等はなく、適正な人員体制で運営していた。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑬ 職員の知識・技術向上を図るための研修等が適切に行われたか。	3	子育て現場における危機管理の基本、おやつ提供と調理の安全・衛生、AED講習等幅広い分野で研修を行い、職員の能力向上に努めていた。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑭ 利用者が快適に施設を利用できるように適切に施設の保守、修繕、清掃等が行われたか。	3	害虫駆除、保守点検等規定どおりに点検等を実施していた。施設修繕等も必要に応じて実施していた。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑮ 備品台帳により、備品の管理が適切に行われたか。	3	備品台帳により適切に管理している。使用目的や頻度により配置もしくは収納場所を定め、定期的に状態の把握を行っている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑯ 文京区個人情報保護条例の規定を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理のために必要な措置が講じられ、漏えい、滅失及びき損等の事故が起きていないか。	3	個人情報について内規、保護規定を定め、適切な取り扱いをしている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑰ 文京区情報公開条例の趣旨に則り、情報の公開を行うための必要な措置が講じられ、請求または区から情報提供の求めがあった場合は適切で速やかな対応が行われたか。	3	個人情報について内規、保護規定を定め、適切な取り扱いをしている。今年度は情報公開はなかったため対応はない。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑱ 事故、災害等の緊急事態が発生した場合の危機管理体制が適切であり、緊急事態が発生した場合は、その対応が適切であったか。	3	リスクマネジメントマニュアルを作成し、緊急時にはマニュアルに基づいて対応するようにしている。また、避難訓練も実施し、対応の確認をしている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	⑲ 省エネやごみの削減など環境に配慮した取組が積極的に行われたか。	3	3Rを職員間で徹底している。重曹やクエン酸を使用してエコ清掃を実施したり、目白台第二児童館においては例年どおりグリーンカーテンを実施し、温度抑制に努めている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	分野評価	C		C	

改善性の 業務性の	⑩ 前回の評価（一次評価及び二次評価）を受けて、適切な改善が図られたか。	3	①今年度は両児童館とも2回アンケートを実施し、サンプル数も合わせて100を超えている。また、アンケート対象者を幅広い年代とし、小学生からも多くの回答数を得ている。 ②具体的な指標はないが、事故やトラブルは人間関係性が関わっているため、初来館者には通常より気かけたり、初対面児童が比較的多くなる4月については注意をしている。	3	評価検討会の評価は妥当である。
	分野評価	C		C	

## (2) 総合評価

	評価検討会	評価検討委員会
得点	70 / 96	71 / 96
総合評価	C	C

## (3) 所見及び改善指摘事項

	評価検討会	評価検討委員会
優れている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の満足度が高い。</li> <li>・地域と連携した取り組みを積極的に実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の児童との交流、大学との連携については評価できる。</li> </ul>
区が明示した水準を満たすが、更なる取組みが期待される点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時には、避難場所の詳細を定めるなど、災害時のマニュアル等の整備の必要がある。また、緊急時には学校との連携を密にする必要がある。また、事故が起こった場合、その後の教訓をどういかしていくかを具体的に考えていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目白台については、地域との連携について引き続き工夫されたい。</li> </ul>
改善指摘事項 (評価1又は2の事項について)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の利用数が減少傾向にある。小学生の利用増加の工夫が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数が減少した原因について分析し、所管課と対策を協議することが必要である。</li> </ul>

## 2 評価検討会の評価に関する意見

なし

## 3 所管課の指定管理者制度運用に関する意見

- ・目白台については、地域との連携について指定管理者と協議し、引き続き工夫されたい。
- ・苦情に対する対応については、社内での対応マニュアル、対応フローを確認し管理すべきである。
- ・所管課によるモニタリングを実施し、日常的な事業運営に関する状況把握に努めていることは評価できる。